

京都から観光立国・日本を牽引する人材を輩出

平成27年度「京都観光経営学講座」の開講について

京都市では、「京都から観光立国・日本の未来を担う人材」を育成すべく、平成24年度の試行実施を踏まえたうえで、平成25年度から「京都観光経営学講座」を開催しています。

今年度も「京都観光経営学講座」として下記のとおり開講しますので、お知らせします。

同講座は、京都大学の協力の下、京都大学と地域との連携による課題解決を行うCOC事業「COCOLO域」とも連携し、京都から日本の観光業界を牽引する人材を輩出するための教育プログラムに基づき実施します。目まぐるしく変わる外部環境の中で、世界をリードし次代の観光を担うには何が必要なのか。経営戦略、マーケティング、ICT戦略など、これからの観光経営に必要なノウハウを、分かりやすく提供します。

記

- 1 期 間 平成27年10月2日（金）～平成28年3月下旬
- 2 場 所 京都大学内、一部講義のみキャンパスプラザ京都にて実施（予定）
- 3 内 容 週1～2回程度の講義を予定
(1)講義（経営戦略、マーケティング、マネジメント等）
2コマ×15回＝30コマ
(2)演習（経営戦略、マーケティング、ホスピタリティ等）
1コマ×4回（要出席）
3コマ×4回（自習分）
16コマ
(3)ビデオ講義「ツーリズム産業論」
（宿泊、運輸、旅行、観光施設、行政のマネジメント層による講義）
8コマ程度（各自視聴）
(4)講義「サービス産業事例分析」、 「サービス経営論」
20コマ
- 4 受講料 60,000円
- 5 履修証明 修了要件を満たした受講者には、履修証明書を発行します。
（履修証明書は京都大学学際融合教育研究推進センター長名で発行予定）
- 6 対 象 学歴及び職歴不問、観光経営学への学びと次代の京都の観光を担う意欲の高い方
※観光業界従事者に限りません（学生も可）。
ただし、京都市に在住・在勤の方及び社会人を優先します。

- 7 定 員 30名程度
- 8 申込期限 平成27年8月25日（火）～9月18日（金） 午後5時（必着）
- 9 申込方法 京都大学「京都観光経営学講座」事務局，京都市産業観光局観光 MICE 推進室より出願書類を入手し，郵送，メール，FAXでお申込みください。
- 10 問合せ先 京都大学 学際融合教育研究推進センター 地域連携教育研究推進ユニット
「京都観光経営学講座」事務局
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院教育学研究科内
電 話：075-753-3014
（月～金 10：00～17：00 ※火・木は電話がつながりにくい場合があります）
メール：info@coc.kyoto-u.ac.jp

【参考1】講座スケジュール（予定）

| | 平成27年 10月 | 11月 | 12月 | 平成28年 1月 | 2月 | 3月 |
|--|--------------|---------------------------------|------------------------------|-------------|----|------|
| 全体 2コマ（4時間） | ●開講式 特別講義 | | | | | ○修了式 |
| 講義（2コマ 3時間×14回 要出席） 内容：経営戦略，マーケティング IT活用，統計，会計， 人材マネジメント等 28コマ（56時間） | | | ←●●●●●●●●●●●●●●●●→ 週1回 開講 | | | |
| 演習（1コマ 90分×4回要出席） ※3コマ×4回分→自身での 調査研究 内容：経営戦略，マーケティング， ホスピタリティ等 16コマ（32時間） | ←● | | ● | | ● | → |
| ビデオ講義（1コマ 90分×8回） 「ツーリズム産業論」 宿泊，運輸，旅行，観光施設， 行政のマネジメント層による講義 8コマ（16時間） | ← | | | | | → |
| 講義（30コマ 70分×30回から 選択） 「サービス産業事例分析」 6コマ（18時間） ※キャンパスプラザ京都にて実施 | ← | | → | | | |
| | | 週1回 開講 このうち 希望の講義を5日程度の受講を推奨 | | | | |

※昨年度の京都観光経営学講座の実施内容については，以下で御参照ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000176026.html>

【参考2】京都大学との国際学術都市としての魅力向上に係る連携協定の締結

平成27年8月6日，本市と京都大学は，世界有数の大学のまちとしての特性を活かし，「国際学術都市」「世界があこがれる観光都市」の実現を図るため，国際学会・国際会議の誘致，将来の観光を創造・牽引する担い手の育成などを官学連携で取り組み，京都の学術文化振興，地域社会の活性化，観光振興等に繋げるための連携協定を締結しました。

連携・協力事項には，(1)国際学会・国際会議の誘致及び開催促進に関する事，(2)海外での留学生誘致の連携プロモーションに関する事，(3)観光分野の人材育成に関する事，(4)卒業生の京都観光支援に関する事（「京都市と京都大学との国際学術都市としての魅力向上に関する連携協定書」第2条）が掲げられ，当事業は(3)に該当する。